

## ドラッグ・ラグの試算

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
申請(開発)ラグ	1.2年	2.4年	1.5年	1.5年	(1.5年)
審査ラグ	1.2年	1.0年	0.7年	0.5年	(0.14年)
ドラッグ・ラグ	2.4年	3.4年	2.2年	2.0年	(1.64年)

申請(開発)ラグ : 当該年度に国内で承認申請された新薬について、米国における申請時期との差の中央値

審査ラグ : 当該年度(米国は暦年)における日米間の新薬の総審査期間(中央値)の差

ドラッグ・ラグ : 申請(開発)ラグと審査ラグの和

※ 平成22年度の試算値について

申請(開発)ラグ : 平成21年度と同じと仮定した場合の数値

審査ラグ : 米国の総審査期間が平成21年と同じと仮定し、日本の総審査期間として

米国と比較した日本のドラッグラグ

出所 : PMDA 医療イノベーションを踏まえたPMDAにおける承認審査等の取組み

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会